**令和５年度第2回ふれあいデイサービスセンター運営推進会議（議事録）**

日時：令和６年２月15日（木）午後１時30分～２時20分

場所：日進市中央福祉センター　２階　小会議室

出席者：**構成員**

（蟹甲区長）浅井　弘次様　　　（家族代表）田村　正子様

（日進市介護福祉課）小柳　和之様

（中部地域包括支援センター）山田 紀子

**ふれあい介護支援センター**

（管理者）天野　典幸　　　　　（看護師）吉田　恵美

（包括支援係長）富岡　亜希子

１　あいさつ

管理者　天野より

２　議題

1. 事業所の概要

配布資料「ふれあいデイサービスセンター現状報告（１ページ）」に沿って、サービスの種類等、概要を改めて説明

* 1. 以下の３種類の事業を同時間、同施設で実施中。

・要介護の方に通所していただく地域密着型通所介護事業

　　・要支援（軽度）の方に通所していただく総合事業としての通所介護事業

　　・障害者の方に通所していただく共生型生活介護事業

* 1. 上記事業を同時に提供するメリット

・障害者が高齢になり、介護保険サービスを利用するタイミングでも本施設の利　用が継続できる。

・高齢者と障害者がつどい、刺激し合うことで新たな関係性ができる。

1. 利用状況（人数、介護度等）報告（令和5年４月～９月分）

配布資料「ふれあいデイサービスセンター現状報告(１～２ページ）」説明。

　　・暑い時期は利用が減少する傾向有

　　・一般に男性のデイサービス利用は少ないが、本センターは、比較的男性利用者も多い。

　　・要支援２～要介護２の利用が多い。

1. 活動状況（行事等、レクリエーション等）報告
	1. 引き続きパソコン等の各種講座を定期的に開催。
	2. 花見、しょうぶ湯の入浴等の季節行事や、喫茶店への外出等を実施。
	3. 作品づくり、ボール投げ、平行棒、エアロバイク等の機能訓練を実施。
	4. [報告期間外]11月16日（木）に避難訓練実施。

前回の運営推進会議にて、避難訓練に参加できなかった利用者様を対象に、着席によるシミュレーションだけでもよいので対応してはどうかとご提案いただいたため、避難訓練日以外の曜日は、着席にて避難方法の説明を実施。

1. 事故、ヒヤリ・ハット、苦情報告

配布資料「ふれあいデイサービスセンター現状報告（３ページ）」説明。

・引き続き、事項防止のために注意していく。

1. 医療、看護報告

・令和５年7月11日～17日に利用者および職員の新型コロナウイルスに８名感染。

・令和５年7月18日～20日まで、感染拡大防止のため休業。

４　その他

・これまでも、パソコン、書道、絵手紙等、多くのボランティア講師に定期的に講座を依頼し、運営にご協力いただいている。

・社協にボランティア活動を希望する方が登録してくださるボランティアセンターがある。地域密着型のデイサービスなので、今後積極的にボランティアを受け入れ、利用者様の楽しめる企画を考えていきたい。

・8月からは、ボランティアセンターに登録のアロマテラピーのプロが、ハンドマッサージに来てくださっており、女性利用者の日頃見られない表情も拝見することができている。

５　質疑応答（順不同）

（質問）暑い時期は、なぜ利用者が減るのか。

（回答）暑さにより体力が低下するためか欠席が増える。例年、真夏と真冬は減る傾向にある。

（質問）感染者の中に重症化した方はいないか。

（回答）感染後誤嚥性肺炎により入院した利用者有。

（質問）定員に満たない曜日もあるが、今後利用者を増やす予定はあるか。

（回答）定員を目指して運営していきたい。

（質問）地域には、視覚障がい者も暮らしておられる。視覚障害の方も利用しているか。

（回答）視覚障害の方も利用していただいている。

以上